

第22回さいたま市美術展覧会 作品規格

部	部門	サイズなど			額装・仕上げなど		その他	
第1部	日本画	F・P・M型共に、20号以上50号以内 S型は、20号以上30号以内			額装、額幅は5cm以内 ガラス・アクリル等は不可		作品をしっかり固定し、必ず <u>吊りひも</u> をつけること。	
		※運営委員、審査員、招待者は20号以内 ※無鑑査者は30号以内						
第2部	洋画	油彩	F・P・M・S型共に、 20号以上30号以内 ※パステル画、 アクリル画も同様	但し、 <u>縦型に限り</u> 各40号、50号 も可（S型不可）	油彩	額幅は作品まで 5cm以内 ガラス・アクリル等は不可	作品をしっかり固定し、必ず <u>金具に吊りひも</u> をつけること。	
		水彩				水彩	マットを含め作品まで 5cm以内	※金具は中心より上部に取りつけること。
		版画	30号以内 ※10号以下は不可			水彩・版画	アクリルを使用 （水彩・版画・パステル・アクリル等）	
		※運営委員、審査員、招待者、無鑑査者は20号以内						
第3部	彫刻	高さ2m50cm、底面積1㎡以内 重量100kg 以内 ※高さ×幅×奥行を出品申込書に記入すること。			ケースは不可		展示上不安定な作品は不可	
		※運営委員、審査員、招待者、無鑑査者も一般と同じ規格						
第4部	工芸	壁面作品	高さ100cm、幅100cm以内（額装も含む） 重量30kg 以内				必ず <u>吊りひも</u> をつけること。	
		立体作品	縦100cm、横50cm、奥行50cm以内 重量30kg 以内					
		着物・帯	いこう 衣桁または しゅもく 撞木を持参（記名のこと）					仕立てる場合は仮縫いとする。
		※電源（コンセント）を使用する作品であっても、展示の際は電源使用不可 ※運営委員、審査員、招待者、無鑑査者も一般と同じ規格						
第5部	書	書 刻字	仕上がり寸法 (1) 240cm×61cm 縦のみ (2) 182cm×61cm 縦横自由 (3) 121cm×121cm 縦横自由 (4) 121cm×91cm 縦横自由 (5) 170cm×51cm 縦横自由 (6) 190cm×54cm（半切軸装縦のみ）			この寸法以外不可	表装は、額装または枠張 ガラス・アクリル等は不可 （ただし篆刻は可） 釈文（はがき大）を作品の裏面に貼付すること。	作品裏面に必ず <u>吊りひも</u> をつけること。
		篆刻	寸法指定なし					
		※運営委員、審査員、招待者は半切縦以内、アクリル可 ※無鑑査者は一般と同じ規格						
第6部	写真	単写真	展示パネルサイズ = 64cm×54cm（±1cm） 写真作品サイズ = 展示パネルサイズの範囲内で自由とする。			木製パネル張りとする。 額及びそれに類似するものは不可 裏面内側上部1/3の部分に <u>金具及びひも</u> を取り付ける。 ガラス・アクリル等は不可	差込式パネルは作品がずれないように、しっかりと固定すること。	
		組写真	一つのテーマを一枚のパネルにまとめ、展示パネルサイズは短辺60cm、長辺90cmの木製パネルとする。					
		※運営委員、審査員、招待者、無鑑査者も一般と同じ規格						